

別表（高松市平和記念館）

場所・区域	区分	国交省共通仕様との比較	作業内容	周期	
				市基本	市特記
(建物内部の清掃)					
事務所	一般	床(弾) 床(硬)	除塵(※Aと同様)及び部分水拭き(※Bと同様)	○	1M
		床(織)	除塵 真空掃除機で吸塵する。 ※2	○	1M
		床以外 扉 ※3	拭き 汚れた部分は、水又は適正洗剤を用いて拭く。	○	1M
	職員休養室・仮眠室	床(畳)	除塵 ほうきで掃き、集めたごみは所定の場所に搬出する。 ※E	○	1D
		部分水拭き	汚れが目立つ部分は、タオルで水拭きをする。 ※F		
		床(弾)	除塵(※Aと同様)及び部分水拭き(※Bと同様)	○	1D
	更衣室	床(織)	除塵 真空掃除機で吸塵する。	○	1D
		床(弾)	除塵(※Aと同様)及び部分水拭き(※Bと同様)	○	1W
		床以外 衛生消耗品 ※4 洗面台・水栓	補充 水石鹸等を補充する。 拭き スポンジで適正洗剤を塗布して洗浄し、タオルで拭く。	○	1W
	事務室	床(弾)⇒Aを、床(硬)⇒A又はBを適用 ※1	表面洗浄(A)	※Cと同様	○
一般床洗浄(B)			※Dと同様	○	6M
補修(C) ※G		① 空バフイング 汚れが目立つ床面は、パッド(赤又は白)を装着した床磨き機で空バフイングし、汚れを除去する。 ② スプレーバフイング (1) 汚れた部分は、水又は専用補修液をスプレーし、パッド(赤又は白)を装着した床磨き機で乾燥するまで研磨する。なお、汚れが目立つ場合は、適正に希釈した表面洗浄用洗剤を用いる。 (2) 削り取られたかすを取り除き、スプレーバフイングを行った箇所を水拭きした後、樹脂床維持剤を塗布して補修する。	○	随時	
床(織)	全面クリーニング ※H	① 真空掃除機で吸塵する。 ② 水溶性、油性などしみの性質と繊維素材に適したしみ取り剤を用いてしみを取る。 ③ シャンプークリーニング方式、ドライフォームシャンプー方式、ボンネットバフ方式、エクストラクション・ホットエクストラクション方式、パウダークリーニング方式、ツーステップ方式等のいずれを採用すべきかを検討し、適正洗剤を使用したクリーニングを行う。 ④ 乾燥後、バキュームをかけ、パイルを立ててセットする。	○	1Y	

本案件における対象諸室など			
区分	室名等(平屋以外は階数表記)	清掃面積	箇所数等

織	事務室(0Aフロア)	30.22	日常 1M 定期 1Y
---	------------	-------	----------------

別表（高松市平和記念館）

場所・区域	区分	国交省共通仕様との比較	作業内容	周期	
				市基本	特記
会議室（展示室等）	床(弾) 床(硬)	日常○	除塵(※Aと同様)及び部分水拭き(※Bと同様)	○	1W
	床(織)		除塵：真空掃除機で吸塵する。※2	○	
	床(畳)		除塵(※Eと同様)及び部分水拭き(※Fと同様)	○	
	床以外 扉※3	日常	拭き 汚れた部分は、水又は適正洗剤を用いて拭く。	○	1M
	床以外 展示ガラスケース(部分)		洗淨 【展示ガラスケース概ね1/2の高さまで】 ・ガラス面に水又は中性洗剤を適正希釈したものを塗布し、汚れを分解して、タオル等で拭き取る。	○	1W
	床以外 衛生消耗品	日常	補充 水石鹸等を補充する。	○	
	洗面台・水栓※4		拭き スポンジで適正洗剤を塗布して洗淨し、タオルで拭く。	○	
	床(弾)⇒Aを、床(硬)⇒A又はBを適用 ※1	定期○	表面洗淨 ※Cと同様	○	6M
			一般床洗淨(B) ※Dと同様	○	6M
	床(織)	定期◎	全面クリーニング ※Hと同様	○	1Y
床以外 展示ガラスケース(全体)	定期	洗淨 【展示ガラスケース全面】 ・ガラス面に水又は中性洗剤を適正希釈したものを塗布し、汚れを分解して、タオル等で拭き取る。	○	1Y	
ごみ運搬処理 ※10		日常○	中継所から集積所までの運搬 ごみ中継所に集められたごみ等は、区別して集積所まで運搬する。	○	1W
		分別	集められたごみは、種類ごとに分別する。		

本案件における対象諸室など			
区分	室名等(平屋以外は階数表記)	清掃面積	箇所数等
織	映像学習室	48.55	日常 1W 定期 1Y
織	展示室	328.62	日常 1W 定期 1Y
ガラスケース	展示室ガラスケース(部分)	26.82	日常 足場不要

ガラスケース	展示室ガラスケース(全体)	45.14	定期 足場不要
--------	---------------	-------	------------

ごみ運搬	ごみ中継所から集積所までの運搬		日常
------	-----------------	--	----